

令和3年度「救急の日」及び「救急医療週間」における消防庁の取組

救急企画室

1. はじめに

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に、昭和57年に定められ、以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」としています。（今年度は、9月5日（日）から9月11日（土）まででした。）この期間には、全国各地において、消防庁、厚生労働省、都道府県、市町村、全国消防長会、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本救急医学会、その他関係機関の協力により各種行事が開催されました。また、今年度の行事等の実施に当たっては、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、実技や実演など対面・集合を伴うものについては、人数を制限する、延期やオンラインでの開催を検討するなど、感染拡大の防止に十分留意した上での活動が行われました。

消防庁では、心肺蘇生法等に関するアニメーション動画の公開による普及啓発を行いました。

なお、例年9月9日に行っている救急功労者表彰式については、今般の新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言を受け、今年度は中止としました。

2. 心肺蘇生法等に関するアニメーション動画の公開による普及啓発

例年、消防庁では、「救急の日」及び「救急医療週間」にあわせて、イベント会場で催事を行ってきましたが、今年度は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、人を集める催事の実施はとりやめ、その代替として、心肺蘇生法等に関するアニメーション動画の公開による普及啓発を行うこととしました。

アニメーション動画のデザインは、一般財団法人救急振興財団が制作した、「救急の日」のポスターと同じ図柄を使用しました。ポスターのテーマは、「ひとりひとりが救命のワンピース」で、現場に偶然居合わせた人が、

それぞれの行動で「救命の連鎖」を支える様子を、ジグソーパズルのピースになぞらえて表現されています。

アニメーション動画は、9月3日（金）から、消防庁、厚生労働省、日本救急医学会及び日本救急医療財団の共催により各団体のホームページで公開するとともに、SNS等も活用して普及啓発を行いました。



令和3年度救急の日ポスター



心肺蘇生法等に関するアニメーション動画

<https://www.youtube.com/watch?v=gijozUGH000>

3. 令和3年度救急功労者表彰

救急功労者表彰とは、救急業務の推進に貢献し、社会公共の福祉の増進に顕著な功績があった個人及び団体を表彰するものです。受賞者の皆様は、長年にわたり、救

急隊員の教育・指導、救急患者の積極的な受入れ、応急手当の普及啓発推進などに御尽力され、各地域の救急医療や救急業務を支えてこられた方々です。

令和3年度について、総務大臣表彰は12名の方々と1団体、消防庁長官表彰は17名の方々が受賞されました。

令和3年度救急功労者表彰受賞者

(五十音順・敬称略)

総務大臣表彰

○個人表彰（12名）

- | | |
|------------------|------------------|
| ・大 友 康 裕 (東京都推薦) | ・中 村 博 彦 (北海道推薦) |
| ・川 村 秀 司 (岩手県推薦) | ・西 山 誠 一 (愛媛県推薦) |
| ・北 村 伸 哉 (千葉県推薦) | ・丸 井 伸 行 (愛知県推薦) |
| ・小 畑 仁 司 (大阪府推薦) | ・實 金 健 (岡山県推薦) |
| ・齋 藤 繁 (群馬県推薦) | ・村 岡 紳 介 (長野県推薦) |
| ・鈴 鹿 知 直 (静岡県推薦) | ・山 田 康 雄 (宮城県推薦) |

○団体表彰（1団体）

- ・医療法人辰星会 枳記念病院 (福島県推薦)

消防庁長官表彰

○個人表彰（17名）

- | | |
|------------------|--------------------|
| ・大 塚 利 昭 (埼玉県推薦) | ・茂 木 義 秀 (群馬県推薦) |
| ・國府田 洋 明 (東京都推薦) | ・森 保 彦 (京都府推薦) |
| ・小 菅 聖 志 (三重県推薦) | ・森 八 起 (和歌山県推薦) |
| ・澤 田 剛 (滋賀県推薦) | ・矢 部 一 登 (神奈川県推薦) |
| ・土 橋 功 (山梨県推薦) | ・山 下 行 正 (鳥取県推薦) |
| ・中 田 充 武 (兵庫県推薦) | ・山 本 亜 希 広 (山口県推薦) |
| ・中 田 徹 (広島県推薦) | ・吉 田 忠 司 (大阪府推薦) |
| ・中 村 賢 一 (静岡県推薦) | ・脇 澤 忍 (岩手県推薦) |
| ・東 栄 次 (奈良県推薦) | |

4. おわりに

消防庁では、「救急の日」及び「救急医療週間」を通じて都道府県や市町村、関係機関などと連携し、救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め

ていくとともに、救急業務のより一層の充実強化を図っていきたいと思います。

問い合わせ先

消防庁救急企画室
TEL: 03-5253-7529